

(参考)

「日本の木造世界遺産観光フォーラム イン パリ」について

概要：「ビジット・ジャパン・キャンペーン」の一環として、フランス等からの訪日外国人旅行者の増加を図るため、フランス・パリにおいて、日本の「木の文化」を象徴する木造の世界遺産の魅力を紹介するフォーラムを開催する。

場所：パリ日本文化会館

日時：平成 18 年 1 月 18 日(水) 18:00～20:00

主催：国土交通省、日本「木造の世界遺産」市町村連絡協議会（奈良市、姫路市、斑鳩町、吉野町）

協力：独立行政法人国際観光振興機構（JNTO）

後援：在フランス共和国日本国大使館、世界観光機関（WTO）アジア太平洋センターほか

企画・運営：財団法人アジア太平洋観光交流センター（APTEC）

プログラム：

- 1 開 会
- 2 映像（日本の木造世界遺産）
- 3 あいさつ
石田真敏 国土交通大臣政務官
藤原 昭 日本「木造の世界遺産」市町村連絡協議会会長（奈良市長）
- 4 基調講演
テーマ：「日本の木造世界遺産」
講 師：西村幸夫氏（東京大学教授、ICOMOS（国際記念物遺跡会議）前副会長）
- 5 プレゼンテーション「日本の木造世界遺産の魅力」
講 師：各市町（奈良市、姫路市、斑鳩町、吉野町）代表
- 6 特別講演 テーマ：「山伏の姿と心」
講 師：中井教善師（吉野 大峯山 護持院 喜蔵院住職）
- 7 交流会
- 8 閉 会

○仏政府の観光・文化担当者、現地の旅行エージェント・メディア、各国の在仏大使館関係者、日本の木造世界遺産や文化に関心のあるフランス人など約 250 名が参加予定。

○なお、本フォーラムにあわせて、関係自治体によるパリ周辺の姉妹都市訪問も実施。

日 程：1 月 1 9 日(木)～2 0 日(金)

訪問先：ベルサイユ市（奈良市と姉妹都市）、シャンティイ市（シャンティイ城が姫路城と姉妹提携）